

(特非) Little Bees International

コロゴッチョスラムのコミュニティスクールを中心とした循環型社会形成のための総合環境教育活動(ケニア共和国)

植樹数	1,500 本
廃棄物を利用したリサイクル製品	600 個
活動の全体目標に対する達成度	80%



ナイロビ川沿いの植樹活動

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 植樹活動で植えた木の数 1,500 本 (スポットは 20 か所)。環境セミナーの延べ参加者 1,200 名。育成した地域の環境リーダー 40 名。ゴミ拾い運動で集めたごみの量 250kg。製造したリサイクル製品は 600 個。
- 工夫** 環境教育のため環境系他団体に教員を研修派遣。太陽光メーカーにも協力を依頼し、実践的な内容を心がけた。

課 題

コロゴッチョ・スラムにおいて、子どもたちの呼吸器系の疾患原因と貧困に直結する、コミュニティの生活環境の悪化の原因になっている、環境汚染（廃棄物汚染）を緩和させる。

活動内容

スラムのコミュニティスクールにおけるユースを対象とした環境教育。団体のアマニ教育センターの教室で、毎週水曜日の午後 3 時から 1 時間ほど実施。毎回 50 名近くの生徒が参加。日本の ESD の事例も紹介しながら、温暖化問題等世界における環境課題や、その解決に向けた活動や枠組みも説明。環境が将来世代、そして、自分たちの社会にとってどれだけ大切なことなのか、草の根での環境保全活動につなげていくための授業を展開した。



コミュニティスクールでの環境教育

今後の課題

現在の質を維持したままでの地域の環境リーダーの拡大と人材の発掘。植樹活動の参加者のすそ野の拡大。2 年目を迎える環境授業のユース世代の行動につながる、環境意識の活性化を目指したカリキュラムの見直し。